

展示室1d

信仰と日本の近現代美術

2026年7月4日(土)から8月30日(日)

* 印は寄託作品

この展示室では、仏教や神道などの信仰に関係する作品を岐阜県美術館のコレクションから厳選して展示します。作品の題材はどのようなものであるのか？日本の近現代の作家が伝統的なものをどう表現したのか？このような視点から紹介します。

今回展示した作品を内容で分類すると、2種類に分けられます。一つは神や仏の姿をあらわした尊像を描いた作品（熊谷守一《不動明王》など）。もう一つは情景を描写した作品（前田青邨《お水取スケッチ》など）です。

また、宗教的に分類すると、3種類に分けられます。一つ目は仏教に関する作品で、尊像や儀式をあらわしています。二つ目は神道に関する作品で『古事記』や『日本書紀』の神話をもとに制作しています。三つ目は民間信仰に関する作品です。民間で祀られることが多い恵比寿や鐘馗ですが、神社で祀られることもあります。

作家名	生年-没年		作品名	制作年	技法、素材	分類	類
かいと ゆうりん 垣内 右嶺	1825-1891		ようりゅうかんのん 楊柳観音	不詳	紙本淡彩	尊像	仏教
			え び す 恵比寿	不詳	紙本淡彩	尊像	民間信仰
かいと うんりん 垣内 雲嶺	1845-1919		しょうき 鐘馗	不詳	絹本淡彩	尊像	民間信仰
たかや しょうてつ 高屋 尚哲	1866-1945		つきみかんのんず 月見観音図	1924	絹本着色	尊像	仏教
かわい ぎょくどう 川合 玉堂	1873-1957		しょうきず 鐘馗図	1902	紙本墨画	尊像	民間信仰
たまや しゅんき 玉舎 春輝	1880-1948	*	ひばく 飛瀑	1934	紙本墨画淡彩	情景	仏教
くまがい もりかず 熊谷 守一	1880-1977		ふどうみょうおう 不動明王	1944頃	紙本着色	尊像	仏教
まえだ せいそん 前田 青邨	1885-1977		おうすのみこと 小雄尊	1903頃	絹本着色	尊像	神道
			おおくめのみこと 大久米命	1907	絹本着色	尊像	神道
			とらわ しげひら 囚はれたる重衡	1908	絹本着色	情景	仏教
			かんのん 観音	1915	紙本墨画	尊像	仏教
			ひ こ ほ ほ で みのみこと 日子穂々手見命	不詳 (昭和初期)	紙本墨画淡彩	情景	神道
			ふうじんらいじん 風神雷神	1958	紙本墨画淡彩	尊像	仏教
			みずとり お水取スケッチ	1959	紙本墨画	情景	仏教
のはら おうしゅう 野原 桜州	1886-1933		かんざんじつとく 寒山拾得	1931	絹本墨画淡彩	尊像	仏教
こじま しこう 小島 紫光	1889-1960		やま さち 山の幸	1953	紙本着色	情景	神道
はやし うんぼう 林 雲鳳	1899-1989		うみ じょうど 海の浄土	1930	紙本着色	情景	仏教
もり どうしゅん 守 洞春	1909-1985		みろくしゅつげん ひ 弥勒出現の日	1972	木版、和紙	情景	仏教
もりや ただし 守屋 多々志	1912-2003		すな かえ ろうらん おも 砂に還る（楼蘭に想う）	1970	紙本着色	情景	仏教